

第25回 知好楽セミナー

出会いと別れ アインシュタイン氏の第3の次元

『アインシュタインと言えば、相対論。さもなくば、光量子仮説。』そう思う方も多い事でしょう。でも、数の上で他の研究者に一番引用されている彼の業績は、ブラウン運動の理論です。そのワサワサとした動きは、ゴチャゴチャと押し合いへし合いする粒子たちの運命を知るための出発点でもありました。ワサワサする粒子が増えた時、統計性のマジックは意外な結果へと粒子たちを連れてゆきます。ただ、私には出会いに翻弄される人の姿にも重なって見えるのです。



講師

秋山 良氏

(九州大学理学部准教授)

日時:2020年1月23日(木)
16:30~18:00 予定

場所:岡山大学附属図書館中央図書館
1F ラーニングcommons

対象:岡山大学学生・教職員・地域の方
(事前申込優先・聴講無料)

問合せ:岡山大学附属図書館
情報管理課

086-251-7315

申込先:lib-event@adm.okayama-u.ac.jp



※当日参加も可能ですが、会場準備の都合上事前申し込みにご協力ください